

## 飲酒運転防止・根絶にむけた取組について

師走の候、地域の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先月発生しました酒気帯び運転による市内小学校教職員逮捕事案を重く受け止め、私たち教職員一人一人は飲酒運転防止・根絶にむけた決意を新たにしましたところ。事件発生以降、職場から飲酒運転を決して出さないために、以下のような取組をしてきましたことをご報告いたします。

### 取組1 佐久市教育長からのメッセージを読み合わせ

今回の事案発生を受け、榎澤晴樹佐久市教育長より市内小中学校教職員宛にメッセージが発信されました。その内容を全職員で読み合わせ、事態の深刻さと教育公務員としてのあり方を改めて重く受け止めました。

### 取組2 「誓い」の文書作成

職員一人一人が飲酒運転根絶に向けた決意を「誓い」として自署するとともに、「誓い」の宛名に、自分が大切に思う相手（家族、学級の児童、同僚など）の名前を記入し、相手意識の上に立つ「誓い」になるようにしました。

### 取組3 「飲酒運転根絶のために何ができるか」についての協議

職員研修として、飲酒運転根絶のためにできることを協議する場を設けました。自分が決して飲酒運転をしないことはもとより、同僚から飲酒運転を出さないために自分にできることを考えることで、根絶にむけた職場の気運を高めました。

### 取組4 飲酒に関わる校内申し合わせの作成

中込小学校職場の総意のもと飲酒運転防止・根絶への決意表明として、飲酒に関わる校内申し合わせを策定しました。

### 取組5 社会の声に耳を傾ける

「交通安全ファミリー作文コンクール（父母・一般の部）」の入選作品を読み合わせることをとおし、社会一般の方が飲酒運転についてどのように考えておられるのかを学ぶ機会を設けました。教職員として一層襟を正さなければならないという思いを強くしました。

今後も、飲酒運転およびその他の非違行為が決して起こらぬよう、研修・研鑽に努めるとともに、教職員に対する失われた信頼を回復できるよう努力していく所存です。ご理解をいただきますとともに、お気づきの点やご意見などございましたら、ぜひお寄せいただきますようお願い申し上げます。